

市
報

やまぐち

昭和58年

11月1日

No. 871

人の動き(10月1日現在)

人口	118,107 (+104)
男	56,741 (+47)
女	61,366 (+57)
世帯数	40,971 (+42)
() 内は前月との比較	

発行 山口市役所
編集 企画部広報課
印刷 高田印刷



盛り上がった市民文化祭

観客を魅了した創作劇
10月22日・23日

秋も深まり、山々の紅葉も一段と色濃くなっていきます。芸術の秋を彩る、恒例の市民文化祭が、10月22・23日の2日間、市民会館で開催されました。

毎年、話題を呼んでいる創作劇は7作目を数え、今年は「フランシスコ・ザビエル異聞」が上演されました。この物語は、西インドから日本に向かい、そしてむなしく日

本を去るまでの、サビエルの目を通した日本や山口・日本人の優秀性などを表現したものです。1時間におよぶ創作劇は、600人を超す観客を魅了しました。

文化協会加盟の50団体の“粋”を結集した文化の祭典にふさわしく、両日とも例年以上の多くの人々が参加し、秋のひとつときを過ごしました。

一般会計 現額

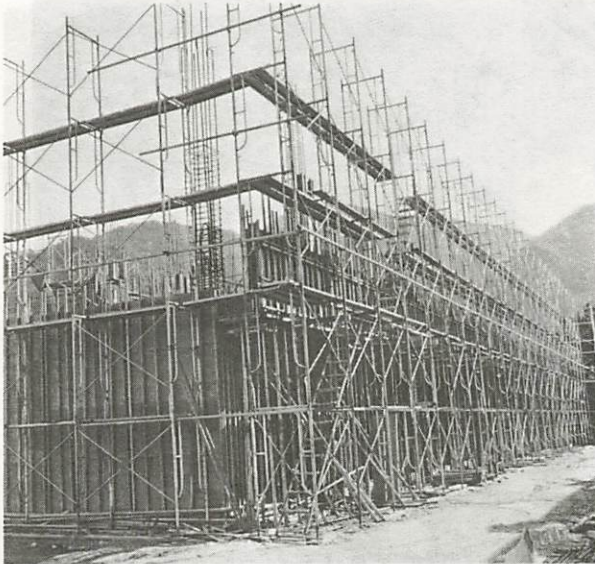
219億3千余万円

二億七千余万円追加

一般会計予算規模は、九月市議会定例会で補正されたものを含めて三回の予算補正を行い、当初予算二百十六億一千万円に二億七千七百二十五万三千円を追加し、二百十八億八千七百二十五万三千円になりました。九月の予算の追加補正は、緊急やむを得ない事業のみにとどめています。

地方自治法の規定に基づき財政に関する事項の公表に関する条例により、昭和五十八年度上期の財政状況を公表します。

昭和五十八年十一月一日
山口市長 堀 泰夫



来年3月を目途に普通教室・特別教室など、鉄筋コンクリート3階建の建設が進む大内中学校校舎の増設工事

一般会計の収支状況

(歳入)		(単位千円・%)	
区 分	予 算 現 額	収 入 率	
市 地 方 譲 与 税 金	9,322,792	69.9	
地 方 税 金	217,010	23.7	
地 方 税 金	28,164	46.0	
自 動 車 取 得 税 金	190,743	37.1	
国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 地 方 交 付 金	14,345	0	
地 方 交 付 金	1,998,000	57.5	
交 通 安 全 策 特 別 交 付 金	15,000	57.7	
交 通 安 全 策 特 別 交 付 金	299,917	44.4	
使 用 料 及 び 手 数 料	252,696	77.1	
国 庫 支 出 金	3,083,996	26.5	
国 庫 支 出 金	1,074,805	9.8	
寄 附 金 入 金	205,347	40.5	
寄 附 金 入 金	195,493	3.4	
寄 附 金 入 金	452,481	0	
寄 附 金 入 金	58,194	181.3	
諸 市 債	1,021,228	13.7	
合 計	21,938,211	42.8	

(歳出)		(単位千円・%)	
区 分	予 算 現 額	執 行 率	
議 総 民 衛 生 費	199,167	43.8	
議 総 民 衛 生 費	3,002,763	36.6	
議 総 民 衛 生 費	3,621,293	39.9	
議 総 民 衛 生 費	2,481,221	26.4	
議 総 民 衛 生 費	88,118	34.0	
議 総 民 衛 生 費	1,056,730	16.9	
議 総 民 衛 生 費	658,404	42.6	
議 総 民 衛 生 費	4,837,639	13.0	
議 総 民 衛 生 費	490,611	41.6	
議 総 民 衛 生 費	2,561,775	34.5	
議 総 民 衛 生 費	265,215	14.7	
議 総 民 衛 生 費	2,586,368	46.4	
議 総 民 衛 生 費	43,160	—	
議 総 民 衛 生 費	45,747	—	
合 計	21,938,211	30.7	

歳入歳出とも予算現額には繰越額50,958千円を含む

11万市民の家計簿 昭和58年度上期財政公表

市職員採用試験

(初級)行政・消防

職種・資格・人員

○行政(初級)―昭和三十七年四月二日以降に生まれた女子で高等学校卒業以上の学歴を有する人または来年三月に卒業見込みの人で、タイプの打てる人。一人
○消防(初級)―昭和三十九年四月二日以降に生まれた男子、高等学校卒業または来年三月に卒業見込みの人。
身長一六〇センチ以上、体重五〇キログラム以上、身体条件を満たしている人。二人

一次試験

十二月四日(日)、山口市消防本部で教養試験、適性検査
「受験申込書」に必要事項を記入し、十一月一日から十五日(必着までに市役所職員課(亀山町2-1)へ)22
申込書は、職員課または各出張所にあります。
(郵便請求の場合は、七十円切手をはった返信用封筒を同封のこと)

特別会計予算の収支状況

(単位千円)				
会 計 別	予 算 現 額	収 入 済 額	支 出 済 額	
国 民 健 康 保 険 特 別 会 計	3,762,974	2,684,521	1,267,269	
老 人 保 健 特 別 会 計	5,077,320	1,744,362	1,914,149	
同 和 策 資 金 貸 付 事 業 特 別 会 計	308,069	73,773	103,866	
と 畜 場 特 別 会 計	20,456	519	7,430	
水 道 事 業 特 別 会 計	2,403,614	957,849	703,712	
地 道 取 得 事 業 特 別 会 計	330,107	182,102	182,229	
駐 車 場 事 業 特 別 会 計	107,582	15,056	56,516	
特 別 林 野 特 別 会 計	41,633	14,252	15,314	
合 計	12,051,755	5,672,434	4,250,485	

予算現額には57年度繰越額29,742千円を含む

国民年金

福祉年金証書を
お返しします

福祉年金定時届のため、お預りしていた老齢福祉年金・障害福祉年金の証書を十一月九日からお返しします。

お渡ししている保管証と年金を受ける印鑑を持って、証書提出先の市保険年金課または、各出張所でお受け取りください。

なお、今回の年金支払期は、十一月十一日からですが、十一月十一日からでも受けることができます。

教育講演会

「人格形成と発達課題」

山口市教育委員会と山口市教育研究会の主催で、教育講演会が次のとおり開催されます。

家庭教育のあり方や子供の可能性を考えるうえで参考になりますので、市民のみなさんご参加をお願いします。

○演題「人格形成と発達課題」

○講師 山口女子大学助教 授 坪郷康先生

○日時 十一月八日(火) 午後一時五十分から 三時五十分まで

○場所 市民会館大ホール

○入場料 無料

商店街一帯で、火災を予想して消防演習が行われます。

特集

心のふれあいを広げよう



スポーツを通じて、参加者みんなの友情を深めた市福祉体育大会（写真は10月16日・県陸上競技場で）

障害者福祉の充実 見直される在宅福祉

山口市基本構想では、「福祉の充実」について、「山口市がめざす人間都市づくりの理念に基づき、快適な生活環境のもとに、かおり高い文化を享受し、他人の幸せを願うあたたかい心をはぐくみ、心にゆとりと安らぎのある福祉社会の実現をはかる」ことを掲げています。そこで、今回は、心身障害者福祉・ボランティア活動・障害者芸術文化展・心身障害児療育相談会などをたずねてみました。

地域・在宅福祉は

住民の連帯が必要

心身障害者やおとしよりが、住みなれた地域の中で心豊かな生活を家族とともに送ることができることが、これからの福祉施策の課題です。

時代の移り変わりとともに福祉ニーズも複雑多様化し、福祉施設の建設やただ単に物による福祉から地域の中にあつてきめ細かい心と心のふれ合う「心」の福祉へと移行する中で障害者やおとしよりなど何らかのハンデを持っておられる方を精神的に支え、人間関係を持つことが

このような状況の中で、地域福祉活動の振興を図るための各種講座や研修、ボランティアの養成及び活動の拠点となる、社会福祉センターの建設が、来年三月末を目途に三億四千五百万円を投じて、現在急ピッチで進

そ真の福祉の姿であると言えます。そして、この地域福祉・在宅福祉の中心的役割は、その地域の住民の連帯であり、ボランティアの福祉活動に負うところが大きいのであります。



障害児の生活訓練と療育訓練を行う「しらすぎ学級」。月2回、専門講師が障害児の保護者に指導助言なども行います

社会福祉センターで

創作活動や通園事業

また、家庭にこもり勝ちな重度障害者の社会参加や生きがい対策として能力に応じた軽作業や創作活動等を実施する予定にしております。障害児の簡易通園事業（しらすぎ学級）もこのセンターで実施することになっております。

このセンターは、山口市社会福祉協議会が建設し、運営に当たるものです。

ボランティア活動に

ご参加ください

現在、二十六グループ八百余人の方が市内においてボランティア活動をしておられます。

福祉施設訪問や障害者団体の福祉活動のお世話、目の不自由な方やろうあ者の日常生活の手



佐山の遠波に河内社と五穀神を祭った河内神社がある。神社（写真）は、小高い丘

山とくまど



佐山 遠波 五 穀 神

五穀神として祭られている祭神は、佐々木大明神と中村大明神。いずれも、佐山地区に生じた故人で、佐々木大明神は旧遠波村の庄屋佐々木助左衛門、中村大明神は時の領主大戸氏の家来で佐山村に役務した中村用助である。

両名は、相はかり須川村に柿河内提を築き、水路を布設し、当時、畑作しかできなかった遠波村の田地三十八町歩に用水を充たした。

村人は、この難事業に対する業績を称え、その徳をしのいで、両名を、その没後（文化一年、文化八年、五穀神として奉祀した。



「友情の輪を杵崎の丘に」のテーマのもとに開催された文化祭や菊のつみ取り、展示の模様など、生徒たちの活動の成果をテレビをとおして紹介します。



「私たちのまち山口」 二島中のふれあい活動

市では、毎週日曜午前十一時五十五分から五十分、T

YSテレビで「私たちのまち山口」を放映しています。十一月十三日から十二月十一日の毎日曜日は、二島中学校の生徒たちが、ふれあい活動を通じて、たくましく生きる姿を追ってゆきます。

障害者福祉 大切にしたい 生きがいの輪



10月16日から鹿野グリーンハイツで開かれた「第1回県身体障害者希望芸術文化展」

鹿野グリーンハイツで
障害者の芸術文化展

心身に障害を持つ人々が、その障害を克服して製作した絵画・写真・陶芸等の作品を展示し公開することにより、障害を持つ本人の喜びはもとより、見る人に感銘を与える作品ばかりでした。

最優秀賞 洋画
石原 隆

優秀賞 洋画
稲本 健一

奨励賞 日本画
田中 芳武

奨励賞 絵画
中野 寿子

佳作 手工芸
石川 寿子

なお、この展覧会は、はじめての試みでした。

となり足となって活動しておられます。また、三十人余りの方が個人ボランティアとして多種多様な活動をしておられ、奉仕の喜びを感じておられます。このような活動こそが地域福祉の基盤となるものであり一人でも多くの方々の参加が必要です。ボランティア活動について

は、山口市社会福祉協議会が中心となって推進しておりますが、市でも積極的に協力することにしております。ボランティアについてののおたずねやご相談は、山口市社会福祉協議会内のボランティアセンター(22-7211)へ気軽にご相談ください。

心強いボランティア 療育事業にも力を注ぐ

心身障害児療育相談会

人々の社会への完全参加と平等をはかることを目的として、山口県・山口県身障連合会・山口県社会福祉協議会の主催により鹿野グリーンハイツにおいて展覧会が十月十六日から一週間開催されました。

山口市から七人の方が十五点出品され、次の方々が入選されました。

この相談会は、療育機関の機能を可能なかぎり活用し、在宅障害児を幼児期に早期発見し、早期治療の推進や適切な助言、指導、障害の状況に適した療育機関の紹介や治療と並行した教育を行い、心身の調和と発達をはかり、医師の指導のもと、心身の回復改善に努め、心身障害児福祉の向上をはかることを目的としています。

日時 十一月二十四日(木)
午後一時～三時
場所 県身体障害者福祉センター(八幡馬場三六〇一)25-12345

相談担当者
(1)小児科相談 県立中央病院

ボランティア活動の進め方を研修しあつた、昨年の「第一回市ボランティアのつどい」



- (2)小児科副部長今村孝子先生
- (3)精神科相談 精神衛生センター 所長小林茂先生
- (4)整形外科相談 鼓ヶ浦整肢学園長開地逸郎先生
- (5)機能回復訓練相談 県身体障害者福祉センター指導係 長久保裕先生
- (6)言語障害相談 白石小学校 ことばの教室教諭熊野汎美先生
- (7)心理相談 中央児童相談所 心理判定員竹野三恵先生
- (8)保健・福祉相談 山口保健所・山口市福祉事務所・市衛生課・児童相談所の職員
- (9)申し込み 十一月十五日までに、市福祉課(22-14111)へ(当日、母子健康手帳をご持参ください)

また、山口市では、療育システムの一環として、障害児のため、心身障害児簡易通園事業、(しらさぎ学級)を開設しております。この学級は、お母さんに対する指導、助言と障害児の療育を行う学級です。

平川 料理グループ

さわやかな秋晴れの日さしのなかの平川公民館。平川料理グループの代表増田勢津子さん(河内)の笑顔に迎えられる、ゆずの香りのなか、料理に余念のないグループの皆さんにお目にかかることができました。

まず、増田さんにこのグループの内容をお聞きしました。会員数二十七人、発足は昭和三十九年四月で、毎月一回、第三木曜日に開かれています。

このグループの長い歴史もさることながら、活発に活動が続けている最も大きな理由は、何といっても平川地区の新しい人と長くこの地区に住んでいる人との家庭では味わえないふれあいにあります。平川には団地が多く、若い主婦にとつては、親にいらんなことを学ぶ機会がなく、この料理教室でのふれあいにより、親にわかる人たちがさまたまなことを学ぶというところが、とても楽しく、心の支えになっているのです。

指導の千住紀子先生



は、小郡町から毎月自転車で行き来する中で「平川に来るのが楽しい、とてもいい気分です」と語っておられます。十月の料理は、「さばのみそホイル焼き」「なすのはさみ揚げ」「ささみと青菜のスープ」「スイートポテト」でした。料理は毎月三つか四つ、子供のおやつを一つ組み入れているとのこと。成果は秋の公民館まつりのバザーで披露され、このグループがバザーを行います。吉田団地の山下裕子さんは、入会して二年、「嫁と姑の感じで世代が異なる皆さんとお話できるのが嬉しい」中堅会員の蔵成智津子さんは「料理のレパートリーが広がり、下宿学生とのコンパなどする時に大変役に立ちます」と話されます。いつまでもなごやかに、話のはずみで平川料理グループの皆さんです。

ゲンジボタル

宮野小で飼育した幼虫
椹野川に二万七千匹放流

小雨模様の十月八日、宮野の川をきれいにする会と宮野小学校では、椹野川の環境美化活動の一環として、旧ビラプリンス下の橋上(椹野川上流)に、天然記念物ゲンジボタルの幼虫約一万七千匹を放流しました。ホテルの幼虫は、五月下旬から六月上旬にかけて、放流場所



で採取した七十一匹の雌からふ化したものです。小学校の浜屋泰治先生(51)と岡迫博人先生(27)が中心となってホテルや幼虫を飼育し、子供たちもエサになるカワニナ集めや数の調査など、学校が一九となつて取り組みました。「飼育することは初めてなので、文献を調べたり、県農業試験場で指導を受けるなど手探りの状態でしたが、何とかふ化できました」と、浜屋先生。

ふるさと山口

環境庁から表彰されました

一の坂川風致保存協議会

ゲンジボタルの生息地として有名な一の坂川は、清らかな水の流れ、桜、ツツジ、柳など四季折々の風情で、観光客や市民の憩いの場になっています。

この一の坂川の環境美化運動を続けている一の坂川風致保存協議会(兼重保会長)が、十月六日神戸市で開催された「瀬戸内海環境保全特別措置法制定十周年記念式典」の席で、環境庁から瀬戸内海保全功労者表彰を受けました。

この協議会は、昭和五十五年に発足し、木町、後河原など六町内、千世帯以上が加入しています。

このたびの受賞は、年四、五回の川掃除や花だんの手入れ、水銀灯の設置など、「西の京やまぐち」にふさわしい風致保存の普及と実践活動に対する努力が認められたものです。

日本顕彰会から表彰

湯田の藤村恒彦氏

山口市の藤村恒彦さん(57)が十月十六日、(財)日本顕彰会主催の五十八年度社会貢献者顕彰式で表彰されました。

このたびの受賞は、家業「東京庵」のかたわら韓国少女を養女として就学させるなど、日韓親善に貢献された点やまた、更正保護活動、環境衛生営業者の健全経営の確保、公衆衛生の向上、さらに明るい地域社会づくりに尽力された功績によるものです。

老人ホーム福寿園に
マツタケのプレゼント

老人ホーム福寿園に十月二十日、マツタケ(約一二五)が届けられました。贈り主は、三和町の福谷久光さん(59)で、今年で五回目です。お年寄りたちは、マツタケ御飯やお吸物に一年ぶりの秋の味覚を楽しみました。

市営バス忘年会旅行会員募集

「熊本、山鹿温泉の旅」

- 期日 12月4日(日)・5日(月)〈1泊2日〉、市会館小ホール午前8時発
- コース 〈1日目〉山口ー熊本(水前寺公園・熊本城)ー山鹿温泉(泊)〈2日目〉山鹿温泉ー菊地スカイラインー大観峯ー鯛生金山ー山口(午後7時着)
- 費用 1人24,800円(小ぶり約3.5kg)を全員に差上げます。引き渡し日は12月30日です。場所・時間は後日連絡します。
- 問い合わせ・申し込み 市交通局観光係(☎22-2555)または日本交通公社山口支店(☎24-2369)へ

国民金融公庫中小企業年末資金

- 融資額 2,100万円以内(特定設備資金の融資額は3,000万円以内)
- 融資期間 運転資金・5年以内、設備資金・10年以内
- 利率 年8.2%
- 問い合わせ 国民金融公庫山口支店(中央五丁目)☎22-3660)へ

文化講演会

- 日時 11月16日(水)午後6時30分～
- 場所 市会館小ホール
- 講師・演題 NHKのど自慢司会、金子辰雄・「くらしとことば」
- 料金 無料(入場整理券が必要です)
- 問い合わせ 市会館☎23-1000)へ

技能開発センター

家庭木工技能講座受講生募集

- 日時 11月14日～12月12日(毎週月・水・金の全12回)、午後5時30～8時30分
- 内容 工具の使用法、手入れ、木製家具作成
- 募集人員 10人(定員になり次第締め切ります)
- 受講料 1,500円
- 申し込み 山口技能開発センターに電話(22-1948)で申し込みのこと

無料行政相談所開設

- 日時 11月11日午前10時～午後3時
- 場所 市役所内市民ホール
- 主催 県行政書士会、県行政書士会山口地区会、山口行政監察局
- 内容 行政に対する意見・相談、諸官庁へ提出する書類の作成など
- ※行政書士の業務は、農地転用・開発許可、各種契約書、事実証明、自動車登録、車庫証明、自賠責任保険請求、営業許可、会社法人設立など、広範にわたっています。お気軽に行政書士をご利用ください。

ご利用ください

中小企業年末資金融資

- 対象 市内に事業所を有し引続き1年以上同一事業を営んで、市税を完納し、中小企業法に定められている中小企業者
- 条件 ●資金使途 運転資金 ●融資限度 1企業 500万円 ●返済方法 一括返済 ●貸付方法 手形貸付または手形割引 ●融資利率 年6.6% ●保証人および担保 取扱金融機関の所定の方法による。
- 融資総額 12億円
- 取扱期間 11月1日～12月28日
- 申し込み手続き 取扱金融機関に備え付けの申請書に納税証明書を添付し、金融機関の所定の方法により申し込む
- 取扱金融機関 山口銀行、山口信用金庫、吉南信用金庫、山口相互銀行、西日本相互銀行、広島相互銀行

- 主たる建物 事務所
- 床面積 二八八・〇八平方メートル
- その他(三棟) 三五五・九

課(☎22-0004)へ

市有財産(旧水道局)の
一般競争入札を行います市有財産(旧水道局)を次に
より、一般競争入札で売却し
ます。

- 場所 中央四丁目二三三番四
- 地目 宅地
- 面積 九六八・二〇平方メートル
- 建物 九六八・二〇平方メートル
- 主たる建物 事務所
- 床面積 二八八・〇八平方メートル
- その他(三棟) 三五五・九

- 土地 中央四丁目二三三番四
- 地目 宅地
- 面積 九六八・二〇平方メートル
- 建物 九六八・二〇平方メートル
- 主たる建物 事務所
- 床面積 二八八・〇八平方メートル
- その他(三棟) 三五五・九

貸金業規制2法

11月1日より一部改正

貸金業(サラ金)規制法、出資法が11月1日から一部改正となりますので、貸金業を営む方は、次の点に注意し、業務の適正な運営に努めてください。

- 開業は事前に登録を
- 2以上の都道府県に営業する場合…大蔵大臣に申請
- 1都道府県で営業する場合…知事に申請
- 無登録営業や過剰貸付・誇大広告の禁止
- 利息の上限金利は、法改正後3年間は、年73%(従来は年109.5%)
- 取り立て行為は厳しく規制
- 貸付条件の揭示、契約書面や受取証書の交付等が必要
- 登録手続きの問い合わせは県中小企業課(☎22-3111)または大蔵省山口財務部理財課(☎22-2190)へ

(7)

▶元氣いっぱい運動会、興進小
秋晴れの十月二日、興進小学校では運動会が開かれた。子供たちは、個人競技や団体競技に、元氣いっぱいの競技をし、さわやかな汗を流した。



▲名田島小で勤労生産学習発表会

10月13日、名田島小学校で勤労生産学習発表会があった。午前中の「みどりの集い」では、子供たちの生きものの命を大切にする心が活発に発表され、県内外からの先生や地元PTA約200人の心を感動させた。



▲お年寄りたち、バザー・展示会で楽しい一日

10月22日、老人ホーム福寿園のお年寄り9人が中村女子高のバザー・展示会に招待され、抹茶の接待や生徒との交歓に楽しい一日を過ごした。同校の藤井京子さんが慰問や文通で親しくなり、今回の招待に発展したもの。

山口地区暴力追放連絡会議

▲暴力には地域ぐるみで
十月七日、市民会館小ホールで暴力追放連絡会議が開かれた。町内会や婦人会、料飲関係者ら約二百人が暴力追放を願う暴力追放決議文を採択した。



▶動くふるさと教室に百五十人参加
九月二十九日、三十日の二日間、渡って実施した「動くふるさと教室」は大好評、参加者は日ごろ訪れる機会のない浄水センターや環境センターなどの近代的な施設に驚きの様子でした。(参加者がとうとういっぱいになりました。)



市児童文化センター

「天文教室」受講生募集

市児童文化センターでは、次のとおり天文教室を開きます。天文に関する基礎知識を得るよい機会です。誘い合って受講してください。

■対象者 小学五、六年生と中学生(夜間講座のため、保護者が同伴するか送り迎えができること)

■募集人員 五十人

■期日・講座内容

○十一月十二日・秋の星座と惑星の観測

○十一月十五日・天体写真の写し方と月面撮影の実習

○十一月二十四日・天体望遠鏡のしくみと観測法

オリエンテーリング

11月23日・宮野中に集合

山口大学と市教育委員会、市オリエンテーリングクラブとの共催で「オリエンテーリング大会」を次により開催します。(雨天決行)

■日時 十一月二十三日(水) 受付時間は午前九時三十分

十一月十一時

■集合場所 宮野中学校

■競技形式 ポイントOL

■クラス (個人) 性別・年齢、経験年数によりハクラスに分けて行います。(グループ・三クラス)

■対象者 山口市民

○十一月二十六日・アイラス

■観測場所 市児童文化センター(湯田温泉五丁目)

■時間 午後七時~九時

■講師 中野繁俊先生(東亜天文学会会員)

■受講料 無料

■申し込み 十一月十日までに市児童文化センター(電話 22-4285)へ



■コース距離 四キロ七キロ

■参加料(事前申込)(個人) 一般七百円、中・高生以下四百円(グループ)一人につき百円

■申し込み 問い合わせ 十一月十二日までに、ハガキで市教育委員会体育課(〒七五三-0285)へ

■受付時間 十一月十四日(月) 午後一時三十分~四時

■受付は、午後一時~二時

■場所 市中央公民館

■対象者 山口市民

無料法律相談

■日時 十一月十四日(月)

■受付は、午後一時~四時

■場所 市中央公民館

■対象者 山口市民

休日夜間急病診療所

11月から土曜も診療

休日夜間急病診療所（熊野町四・二五、県薬剤師会館内）の外科学部門の施設、設備の整備を進めていたが、このほど機械器具とも二千九百万円をかけて事業が完成しました。

これにより十一月から、土曜日の夜間の診療もできるようにになりました。増床面積六十三平方メートル、レントゲン室、自動現像装置、麻酔器、ギブス室等外

科部門の応急処置に必要な設備が整いました。

市医師会（佐々木暢彦会長）、市薬剤師会（天神見会長）等の全面的な協力により、土曜日の夜間のケガにも応急処置ができるようになります。ケガや病気の症状に応じて日赤病院、済生会病院等に転送でき、夜間の救急医療体制が一段と充実されます。

診療部門



レントゲンなどの応急処置に必要な設備も整い、最後の点検もほぼ終わりました（10月18日撮影）

子宮ガン検診

- 期日・場所 11月10日（木）・宮野公民館、11日（金）・仁保農協、14日（月）・吉敷公民館、15日（火）・16日（水）・市児童文化センター
- 受付時間 午後1時30分～2時
- 対象者 30歳以上の女性
- 料金 400円
- 申し込み 市衛生課（☎22-4111）へ
- 当日、和服はご遠慮ください。なお、申込者多数の場合は、締め切る場合があります。

3歳児健康診査

- 期日・対象地区 11月16日・大蔵、湯田、平川、吉敷、白石、11月30日・仁保、大蔵、小瀬、宮野、大内、名田島（受付時間は午後1時～2時）
- 場所 山口保健所（葵二丁目）
- 該当児 昭和55年11月生まれの幼児と過去の未受診者で4歳未満の幼児
- 料金 無料（受診者は、母子健康手帳をご持参ください）

医師による保健相談

- 日時 11月16日（水）受付時間は午後1時30分～2時30分
- 場所 市役所内市民ホール
- 内容 内科、外科、婦人科
- 対象者 40歳以上の市民
- 料金 無料（老人保健法により実施）
- 問い合わせ 市衛生課（☎22-4111）へ

一般健康診査（40歳以上の市民）

- 対象者 昭和58年度の未受診者
- 期日 11月14日～11月30日（日曜日・祭日は除く）
- 場所 市内の医療機関（日赤病院・済生会病院では受診できません）
- 料金 一般健康診査100円、精密診査1,000円（70歳以上の人は無料）
- 注意事項 現在通院加療中の人は除く

家事家計講習会

- 期日・場所 11月15日（火）・県社会福祉会館、11月18日（金）・平川公民館、11月25日（金）・嘉川公民館
- 時間 午前10時～12時
- 会費 250円
- 託児 予約制
- 主催 「婦人の友」愛読者山口友の会
- 問い合わせ 世話人の山岡さん（☎24-1898）、柴田さん（☎24-0469）または浅川さん（☎083989-4797）へ

訂正 10月15日号2頁の福祉センター記事で、58年3月完成は、59年3月完成の誤りです。

全国の警察から指名手配されている犯罪者は約五千人に及んでいます。

警察では、このような指名手配人を一日でも早く逮捕し、犯罪の防止に努めるため、十一月を「指名手配被疑者捜査強化月」として強力な捜査を展開しています。

次のようなことを見たり、聞いたり、知ったりした場合には、すぐ一〇番してください。警察では、連絡された方の秘密は固く守ります。

指名手配のポスターやチラシの写真によく似ている人
仕事もせずブラブラしているのに金遣いが荒い人
近所づき合いもなく、人目を避けるようにする人
警察の目を避け、表面に出たがらない何か変った人

アッ！あの顔だ110番 指名手配人を捜す月間

市衛生課では、次により成人病学級を開催します。ふるってご受講ください。

日時・内容・場所

成人病学級受講生募集

「税務相談」をご利用ください
11月11日から17日までは、「税を知る週間」です。税理士会および税務署では、次により税金相談が開かれます。

- 税理士無料相談日
- 日時 11月11日（金）午前10時～午後4時
- 場所 中国税理士会山口支部に所属する各会員（税理士）事務所
- 税金なんでも相談所
- 日時 11月12日（土）午前10時～午後4時
- 場所 山口中央生協（コープ）2階相談員 山口税務署職員
- 県観光写真コンテスト
- 題材 山口県の観光、SL、岩田線沿線の観光
- サイズ カラープリント（キャビネ相当以上）、モノクロ（四ツ切）
- 応募期間 11月10日（木）まで
- 応募細則 1年以内に撮影した未発表の自作品で、応募票を貼付のこと。（応募作品は返却しません）
- 送り先 県観光連盟「写真コンテスト」係（〒753 滝町1-1 県通商観光課内☎22-3111）へ
- 「墨跡と茶道具」特別展
- 日時 11月30日まで（月曜休館）午前10時～午後4時30分
- 場所 香山文芸館（水の上町洞春寺境内）
- 料金 100円
- 内容 墨跡・聖一國師筆、承兌和尚筆、隠元和尚筆など 茶道具・水指（楠節弥次作）、香合（初代道八作）、青磁香炉（清時代）など多数の展示

■休館のお知らせ
市歴史民俗資料館では、収蔵品の消毒のため11月8日（火）を臨時休館します。

時 間	第 1 回	第 2 回	第 3 回	場 所
	13:30～15:30	13:30～16:00	13:30～15:30	
内 容	動脈硬化の予防 (医 師)	動脈硬化予防の食事 (栄 養 士)	動脈硬化予防の日常生活 (保 健 婦)	公 民 館
期 日	11月12日（土）	11月17日（木）	11月28日（月）	仁保公民館
	11月17日（木）	11月22日（火）	11月29日（火）	平川公民館
	11月18日（金）	11月25日（金）	12月5日（月）	吉敷公民館

11月の休日当番医	外 科 系		内 科 系		外 科 系		内 科 系		外 科 系	
	病院名	電 話	病院名	電 話	病院名	電 話	病院名	電 話	病院名	電 話
3	田村外科	山口27527	清水医院	山口20732	小林外科	小郡31515	田中内科	小郡22325	同 仁 病 院	阿知須2130
6	丘 病 院	山口251100	清水内科	山口22288	三 隅 外 科	小郡21003	河 端 内 科	小郡23820	小 野 医 院	秋 穂2353
13	淵上整形外科	山口26644	カワノ医院	山口23454	林 病 院	小郡20411	岡 村 医 院	小郡2053	佐 藤 医 院	阿知須2126
20	佐々木外科病院	山口22537	田村内科	山口26533	共 立 病 院	阿知須2200	柳 澤 医 院	小郡3121	三 河 内 医 院	秋 穂2711
23	外河脳外科	山口21333	縄 田 医 院	山口20149	嘉 村 外 科	小郡22513	岡 医 院	小郡22388	新 井 医 院	阿知須2048
27	林 外 科	山口20139	田原小児科	山口23207	相 川 医 院	四 辻2177	池 田 医 院	小郡21002	共 立 病 院	阿知須2200

■休日当番医診療時間 ■土曜・日曜・祝日の夜間は、休日夜間急病診療所（熊野町、県薬剤師会館内）電話☎2266へ、19時～23時（外科は土曜のみ） ■日曜・祝日の歯科は県口腔センター（吉敷下東、県歯科医師会館内）電話☎1820へ、9時～15時

■閉館のお知らせ 県立山口図書館、県文書館、県視聴覚センターでは、秋期資料点検のため11月6日（日）から11月17日（木）までを閉館します。